

総務文教常任委員会

委員長 幸子
副委員長 広己
委員 林石川 本岡井野 富信る高賢義
委員 松富桜閑小 千

熊谷市スポーツ・文化村条例の一部を改正する条例について

問 指定管理ではなく直営でやっていた必要があるのではないかと思うがどう考えているか伺いたい。

答 指定管理者の導入には、①民間事業者を含む団体を幅広く公募し、施設の稼働率の向上や経費の縮減が図れること。②利用者の満足度を向上させ、

より多くの利用者を確保しようとする民間事業者の発想を取り入れることで利用者に対するサービスの向上が期待でき、民間への市場開放にもつながること。③民間事業者等のノウハウや経営手腕を活用することにより、利用者のニーズに対応したきめ細かなサービスの提供や官民の協働が期待できると。以上3点のメリットがあると考えられている。指定管理者制度になっても所管は社会教育課であり、指定管理者とともに危機管理を含めた対応を図っていく。

(所管課・社会教育課)

工事請負契約の締結(熊谷市立玉井小学校屋内運動場建築工事)について

問 災害等で緊急避難先に指定されたときの避難者のための災害対応型トイレの設置について伺いたい。

答 屋内運動場の西側にマンホールトイレ3基を設置する。
(所管課・教育総務課)

工事請負契約の締結(熊谷市立男沼小学校屋内運動場建築工事)について

問 正門からグラウンドへ入る通路の幅員はどのくらい確保できるか伺いたい。

答 おおむね5メートル程度確保できる。
(所管課・教育総務課)

「消費税の増税中止を求める意見書」の提出を求める請願について

【主な意見】

賛成意見 消費税が5%から8%になったとき、増税による負担増は国民の暮らしを一気に冷え込ませて経済を低迷させた。勤労者の実質収入、消費の低迷は長期にわたって今も続いている。増税は延期になったが、増税が低所得者を中心に重くのしかかるその実態には変わりない。この請願に賛成である。

反対意見 国の借金が雪だるま式にふくらむ原因はいろいろあるが、やはり高齢化による社会保障費の増加である。さらに少子化で高齢者を支える数が減っていく。このままでは社会保障制度も国の財政も破綻してしまう。借金は将来の世代が返さなければならず、今できる範囲でみんなが負担を分かち合わなければこの国は破綻してしまう。この請願に反対である。

(仮称)森林埼群軌道新線の基礎調査に関する請願について

【主な意見】

この請願を出された皆さんは鉄道敷設云々よりも熊谷の地盤沈下を憂う気持ち、これ食い止めたいという気持ち強い。その気持ちを受け止めたいと考える。ただし現在の熊谷市にとつてはラグビーワールドカップや上尾道路の延伸など大きなプロジェクトがある中で、この請願は費用的に非常に負担が大きい。このため、この請願事項の一部を採択できればと考えている。

環境産業常任委員会

委員長 美志
副委員長 清志
委員 長田原 昇一貫生也
委員 福田林 健新一弥琢
委員 権原 小関影
委員 栗森 小関影

平成28年度熊谷市一般会計補正予算(商工費)について

問 ふるさと熊谷の祭り応援基金への、例年の寄附金受け入れ実績を伺いたい。

答 平成27年度は合計52件、101万1千円であった。平成28年度にはすでに15件、合計79万5千円を受け入れ、増加傾向となっている。

問 寄附金の使途について伺いたい。

答 うちわ祭等の山車や屋台の改修費用に充てるよう希望された場合には、寄附者の意向に沿うような形で寄附の払い出しをしている。また、熊谷の祭り全般に対する寄附については、必要に応じて払い出しできるように、同基金に積み立てしている。

問 市内の方が熊谷のお祭りに対して寄附をした場合には、特産品等のお返しをしているのか伺いたい。

答 特産品等はお返ししていないが、記念品として、うちわ祭の渋うちわをお返ししている。

(所管課・商業観光課)

市民福祉常任委員会

委員長 勉 中島 穂子
副委員長 菜穂子 腰塚
委員 秋田 千代子 賀崎 正美 加賀 山智 新井 大須 須野 大澤 野守

問 熊谷市男女共同参画推進センター条例の一部を改正する条例について

答 廃止が予定される男女共同参画推進センター会議室1の利用率、稼働率と利用者数および廃止による影響について伺いたい。

問 平成27年度の利用率は、利用率88・6%、稼働率62・9%、利用者数1万1,998人、また廃止による影響は、くまがや共同参画を進める会の総会や、参加者が多いセミナーなどは開催できなくなるため、商工会館等の他施設を利用し対応する。
(所管課・男女共同参画室)

問 熊谷市立児童クラブ条例の一部を改正する条例について

答 第2江南南児童クラブの開設により、江南地域で何人の待機児童が解消されるのか伺いたい。

問 現在、江南南児童クラブの待機児童は8人いるが、全員が解消となる見込みである。
(所管課・保育課)

問 熊谷市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について

答 熊谷市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について

問 今回の改正で、新たに設置される構造等があるか伺いたい。
答 建築基準法施行令の改正に準じた改正で、避難用室内階段において、付室への一定の建築条件が義務付けられていたが、今後の技術革新等により、基準以上の効果が見込まれれば、新工法等の導入が認められるようになる。
(所管課・保育課)

問 平成28年度熊谷市一般会計補正予算(民生費)について

答 直近の特別養護老人ホーム入所待機者数および今回の対象である地域密着型特別養護老人ホームの開設による待機者の解消見込みを伺いたい。

問 特別養護老人ホーム入所待機者数は、平成28年3月末で311人。今回整備予定の特別養護老人ホームは定員が29人であり、相応の待機者数の解消につながるものと考えている。
(所管課・長寿いきがい課)

都市建設常任委員会

委員長 三千夫 黒澤 正泰
副委員長 小島 保照 久保 夫 松岡 兵衛 三浦 和一 鈴木 理裕

問 市道路線の認定について

答 昭和62年以前に申請され、現在も未認定となっている道路の件数を伺いたい。

問 昭和39年から62年までの間に94路線の申請があり、そのうち37路線が未認定となっている。

答 未認定の路線は、行き止まり路線でこれから認定されていくと思うが、こういった手順で認定していくのか伺いたい。

問 減失している境界の確認や地下埋設物の有無の再確認、利用状態の確認をし、条件が調ったものについて随時認定を行っている。また、行き止まり路線については、昭和62年以降の受け入れはしていない。
(所管課・管理課)

問 平成28年度熊谷市一般会計補正予算(土木費)について

答 現在、熊谷市みどりの基金の総額はどのくらいになっているのか。また、この基金の活用方法について伺いたい。



新堤緑地の桜

問 基金の残額は、平成28年3月31日現在、805万2,019円で、これまでの利用実績としては、熊谷市緑の基
答 本計画の策定、樹木粉碎機購入費の一部、さらに100年の森づくり事業において活用し、今後は、新堤緑地の桜の植え替えなどにも活用していきたい。
問 寄附主から寄附金の使い道について、条件等が付く場合があるか。
答 ない。
(所管課・公園緑地課)